

ぶんかざいまるちなび

No.44

# 文化財 知ナビ

このニュースレターは、「文化財に親しむ機会の提供に関する事業」の一つとして、身近な文化財情報をはじめ、文化財を活用した事業などの紹介を行っています。  
ぜひ学校教育や生涯学習の場で広くご活用ください。

## せかいいさん いせき 世界遺産登録をめざす遺跡

No.39号(平成30年9月14日発行)では、世界遺産や北の縄文文化について紹介しました。今回は、世界文化遺産の登録を目指す「北海道・北東北の縄文遺跡群」を紹介し

ます。「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、津軽海峡を挟んだ4道県13市町に所在する、集落跡・貝塚・環状列石などの遺跡群です。北海道には6つの構成資産（「キウス周堤墓群」「北黄金貝塚」「入江貝塚」「高砂貝塚」「大船遺跡」「垣ノ島遺跡」と1つの関連資産「鷺ノ木遺跡」）があります。



### ■キウス周堤墓群（千歳市）

約3,200年前の大規模な集団墓地です。外径が最大75m、高さは5mに達する巨大なものもあり、縄文社会の社会構造の変化や、祭りの様子・儀礼（儀式）の在り方を示す重要な遺跡です。



### ■北黄金貝塚（伊達市）

約7,000年～5,500年前の集落遺跡で、住居跡・貝塚・水場などが確認されています。ハマグリなどの貝やシカの骨・マグロ・オットセイなどの骨が発見され、水場からは、わざと壊した土器や



刻みをつけた小さな石が出土しており、壊れたり使わなくなった道具を湧き水の近くに集めて供養したのではないかと考えられています。

いり えかいつか たかさごかいつか  
■入江貝塚・高砂貝塚（洞爺湖町）

約5,000年～2,500年前の貝塚を伴う集落遺跡で、幼少期に  
小児麻痺に感染し、介護されて20歳位まで生きたと考えられる  
女性の骨や、人の歯形を模したイノシシの牙製品も出土しています。



おおふねいせき  
■大船遺跡（函館市）

約5,500年～4,000年前の大規模な集落遺跡です。  
深さ2mを越える大型の竪穴住居跡など百棟以上の竪穴住居跡や  
盛土遺構が確認されています。



かきのしまいせき  
■垣ノ島遺跡（函館市）

約9,000年～3,000年前の集落遺跡で、長期にわたり定住  
していた拠点集落です。子供の足形がついた「足形付土板」が  
大人の墓から出土しており、子供を亡くした親がそれを形見とし、  
親が亡くなった時に一緒に埋葬されたという説などがあります。



わしのきいせき かんれんしさん  
■鷺ノ木遺跡（森町） ※関連資産

約4,000年前の環状列石と竪穴墓域を有する道内最大規模の環状  
列石です。直径約37mのほぼ円形で、石が二重の輪のように巡り、  
中心には楕円形の石が配置されています。



## もっと知りたい！縄文時代！

### 「縄文夏まつり」に行ってみよう！

日時・7月25日(木)▶28日(日)

10:00～19:00 入場・参加無料

（初日は11時から、最終日は17時まで）

会場・札幌駅前地下歩行空間(札幌駅側)

内容・土器や土偶の展示、展示品解説ツアー、  
北の縄文セミナー、土器・土偶をつくらう！、さわれる土器など

お問合せ・北海道環境生活部縄文世界遺産推進室

011-204-5168



文化財ニュースレター 文化財まる知ナビ No.44

発行 令和元年7月22日 編集・連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課

【お問い合わせはこちらへ】電話 011-231-4111 (内線) 35-618 メール kyoiku.bunka2@pref.hokkaido.lg.jp